

## 湖畔の林

御前ヶ浜一帯の標高は十和田湖の水面と同じ高さなので、地下の水位が比較的高いです。したがって、湖畔で生息できる植物は水分の多い環境に耐えられるものに限られます。森林調査によると、オークを中心としてヤナギ、カツラ、ニレなど、耐水性の強い様々な落葉樹が生息しています。中でもドロノキ（ポプラ種）は、樹冠を見るために上を見上げなければならない高さです。他の木々からそびえ立つドロノキは、30メートル以上の高さを誇ります。